このPDFファイルには、令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験

第2次試験模擬授業に関する下記のものが収められています。

ダウンロードの上、該当するページを印刷してください。

内 容	ページ
模擬授業（場面指導）について ※記載内容を必ず確認してください。	2
模擬授業テーマ用紙 高等学校教諭 国語	3
模擬授業テーマ用紙 高等学校教諭 地理歴史・世界史	4
模擬授業テーマ用紙 高等学校教諭 地理歴史・日本史	5
模擬授業テーマ用紙 高等学校教諭 地理歴史・地理	6
模擬授業テーマ用紙 高等学校教諭 公民	7
模擬授業テーマ用紙 高等学校教諭 数学	8
模擬授業テーマ用紙 高等学校教諭 理科・物理	9
模擬授業テーマ用紙 高等学校教諭 理科・化学	10
模擬授業テーマ用紙 高等学校教諭 理科・生物	11
模擬授業テーマ用紙 高等学校教諭 保健体育	12
模擬授業テーマ用紙 高等学校教諭 音楽	13
模擬授業テーマ用紙 高等学校教諭 美術	14
模擬授業テーマ用紙 高等学校教諭 書道	15

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験

模擬授業（場面指導）について

○模擬授業（場面指導）は、下記の事項に留意して行ってください。

1. 受験者は、志望する試験区分教科・科目等の別紙「テーマ用紙」に記載された内容の授業を構想し、模擬授業（場面指導）を行う。ただし、一般選考で併願をしていた場合は、第1次試験で合格した試験区分教科・科目等とする。
2. 受験者は、上記1の「テーマ用紙」を事前に印刷し、持参すること。
3. 模擬授業（場面指導）の時間は、10分間とする。5分未満であった場合は、減点を行う。10分を過ぎた場合は、試験委員の指示に従うこと。
4. 試験室には黒板、教卓、生徒机があり、黒板には白・黄・赤色のチョークが用意されている。ICT機器、ピアノ等は用意されていないが、使用する想定で模擬授業（場面指導）を行ってもよい。
5. 受験者が試験室に持ち込める物は、A4サイズの「テーマ用紙」1枚（高等学校教諭英語のみテーマ本文と合わせて2枚）と時計（計時機能だけのもの）だけとし、「テーマ用紙」を見ながら模擬授業（場面指導）を行ってもよいこととする。ただし、「テーマ用紙」を教材や教具に見立てて使用することはできない。持ち込んだ「テーマ用紙」は、必ず持ち帰ること。
6. 「テーマ用紙」は、評価の対象としない。
7. 受験者は、試験委員を児童・生徒に見立てて模擬授業（場面指導）を行うが、試験委員を指名して回答させることはできない。ただし、児童・生徒を指名し回答させる想定で模擬授業（場面指導）を行うことはできる。また、机間指導をしてもよいが、試験委員の近くまで行くことはできない。
8. 模擬授業（場面指導）の後に同じ試験室内で面接Ⅰを実施する。面接Ⅰでは、模擬授業（場面指導）に関する内容等、教員として必要な専門性を判断するための質問を行う。

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
27	高等学校教諭	国語
<p>学習指導要領「言語文化」における「B 読むこと」の指導事項には「イ 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈すること」がある。</p> <p>これを踏まえて、「文学的な文章について内容を解釈する」という単元計画を構想し、授業を展開しなさい。</p> <p>授業の実施に当たっては、以下の点に留意すること</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 教材については各自で適宜想定すること。 ② 言語活動を踏まえた「主体的・対話的で深い学び」となる授業を構想すること。 ③ 10分間の授業では、学習展開の中心となる上記②の場面を行うこと。 なお、「導入」や「振り返り（まとめ）」は必ずしも行わなくてもよい。 ④ 想定する時期は1年生の3学期とする。 		

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
28	高等学校教諭	地理歴史・世界史
<p>高等学校学習指導要領「世界史探究」の大項目D「諸地域の結合・変容」の中項目(4)「第二次世界大戦と諸地域の変容」のうち、「冷戦とアジア諸国の独立の始まり」についての授業を下さい。なお、授業内容の中心は「ヨーロッパでの冷戦の始まり」におくこととし、「アジア諸国の独立の始まり」については触れなくてよいものとする。</p> <p>授業の実施に当たっては、以下の点に留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①1時間の授業を集約したものとする。 ②授業の最初に「本時の目標」を示し、最後に「本時のまとめ」をすること。 ③生徒への「問い」を入れること。 		

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
29	高等学校教諭	地理歴史・日本史
<p>高等学校学習指導要領「日本史探究」の大項目B「中世の日本と世界」の中項目（3）「中世の国家・社会の展開と画期」のうち、「武家政権の成立と展開」についての授業をなささい。なお、授業内容の中心は「承久の乱」におくこととし、「公武関係の変化」に着目したものとする。</p> <p>授業の実施に当たっては、以下の点に留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①1時間の授業を集約したものとする。 ②授業の最初に「本時の目標」を示し、最後に「本時のまとめ」をすること。 ③「諸資料を活用し、課題を追究したり解決したりする活動」を入れること。 		
This area is intentionally left blank for the candidate to write their lesson plan.		

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
30	高等学校教諭	地理歴史・地理
<p>高等学校学習指導要領「地理総合」の大項目C「持続可能な地域づくりと私たち」の中項目（1）「自然環境と防災」のうち、「生徒の生活圏でみられる自然災害」について授業をしなさい。なお、題材となる災害を何か一つ選び、ハザードマップの使用を想定した授業を行うこと。</p> <p>授業の実施に当たっては、以下の点に留意すること</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 1時間の授業を集約したものとする。 ② 授業の最初に「本時の目標」を示し、最後に「本時のまとめ」をすること。 ③ 生徒への「問い」を入れること。 		

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
31	高等学校教諭	公民
<p>高等学校学習指導要領「公共」の大項目B「自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」のうち、「政治参加と公正な世論の形成」について授業をなささい。</p> <p>授業の実施に当たっては、以下の点に留意すること。</p> <p>①次の内容に触れるとともに、下の資料を活用して考察させること。 内容：「ポピュリズム」「リースマン」</p> <p>②1時間の授業を集約したものとする。</p> <p>③授業の最初に「本時の目標」を示し、最後に「本時のまとめ」をすること。</p> <p>④生徒への「問い」を入れるものとし、黒板を使用すること。</p> <div data-bbox="349 791 853 1238" style="text-align: center;"> </div> <p>出典：『公共』（東京書籍）P. 75</p>		

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
32	高等学校教諭	数学
<p>本時は、数学Ⅱ『図形と方程式』における「直線の方程式」の第1時間目である。次の枠の囲みの内容について、下記の記す留意点を踏まえて授業展開しなさい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 20px auto; width: fit-content;"> <p>点 (x_1, y_1) を通り、傾き m の直線の方程式は、 $y - y_1 = m(x - x_1)$</p> </div> <p>〈留意点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ○模擬授業は、「方程式の表す図形」の理解から公式の導出までの場面を行うこと。なお、公式の導出後の「展開」や「振り返り」の場面は、必ずしも行わなくもよい。 ○必要に応じて、具体的な問題を提示してもよい。 ○本時以前に学習した内容（中学校での学習内容を含む）と関連付けながら、生徒の体系的な理解を促すこと。 ○生徒の関心・意欲や数学的な見方や考え方を高めるために、発問内容や数学的活動を充実させる場面の設定などに工夫すること。 ○適切な板書により、生徒の学習活動を支援すること。 		

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
33	高等学校教諭	理科・物理
<p>高等学校学習指導要領「物理基礎」の(2) 様々な物理現象とエネルギーの利用(ア) 波 ④音と振動 において、閉管及び開管の気柱の長さで聞こえる音の振動数にはどのような関係があるかを考え、気柱の固有振動数を導出する授業をしなさい。</p> <p>ただし、次の項目に留意して授業をすること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 本時に育成を目指す資質・能力(目標)を生徒に分かるように明示すること。 ② 簡単な演示実験または生徒実験を行うことで、気柱の長さで聞こえる音の関係性を予想させたり、気付かせたりすることを促すような場面を設けること。 ③ 生徒が主体的に授業に取り組む工夫を行うこと。 ④ 生徒が理解しづらいと感じる箇所を想定して、発問によって生徒に考えさせる場面を必ず設けること。 ⑤ 模擬授業は、授業の最初の10分を行うこと(導入→展開の一部)。 		

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
34	高等学校教諭	理科・化学
<p>高等学校学習指導要領「化学」の(1)物質の状態と平衡 (イ)溶解と平衡</p> <p>㊦溶解平衡 において、「溶解度の小さい気体では、温度が一定ならば、一定量の溶媒に溶ける気体の質量（または物質量）は、液体に接している気体の圧力（混合気体の場合は分圧）に比例する」ことを見出して理解させる授業をなさい。</p> <p>ただし、次の項目に留意して授業をすること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 本時に育成を目指す「資質・能力（目標）」を、生徒に分かるように明示すること。 ② 授業は、「導入」と「本時の学習の中心と考える部分」を行うこと。 ③ 生徒が主体的に取り組むための工夫をすること。 		

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目																											
35	高等学校教諭	理科・生物																											
<p>「生物基礎」の「免疫の働き」の単元において、以下の資料に基づいて、二次応答のしくみ（免疫記憶を含む）を生徒が見いだして理解する授業をなささい。</p> <p>なお、授業の実施に当たっては、次の4項目に留意すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 体液性免疫（一次応答）の流れについては、前時までに学習しているものとする。 ② 1時間の授業のうちの、導入と、展開の中心となる活動を行うこと。 ③ 本時の目標（めあて・学習課題）は必ず板書すること。 ④ 生徒が主体的に学ぶことを主眼に置いた授業を展開すること。 																													
<p>資料</p> <p>① ヒトには無害な抗原（ウイルスA）を、ウイルスAに感染したことの無いヒトに一定量接種した。接種後に産生されたウイルスAに対する血液中の抗体の量の指標を調べたところ、表aのようになった。なお、抗体の量の指標は、抗体の量が多くなるほど値が大きくなる。</p> <p style="text-align: center;">表 a</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">抗原の侵入からの日数</td> <td style="padding: 5px;">11</td> <td style="padding: 5px;">14</td> <td style="padding: 5px;">18</td> <td style="padding: 5px;">25</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">産生された抗体の量の指標</td> <td style="padding: 5px;">10</td> <td style="padding: 5px;">21</td> <td style="padding: 5px;">52</td> <td style="padding: 5px;">21</td> </tr> </table> <p>② 1回目の接種の後、6週間の間隔をおいて、ウイルスAを再度接種した。接種後に産生されたウイルスAに対する抗体の量の指標を調べたところ、表bのようになった。</p> <p style="text-align: center;">表 b</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">抗原の侵入からの日数</td> <td style="padding: 5px;">0</td> <td style="padding: 5px;">2</td> <td style="padding: 5px;">4</td> <td style="padding: 5px;">7</td> <td style="padding: 5px;">9</td> <td style="padding: 5px;">24</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">産生された抗体の量の指標</td> <td style="padding: 5px;">28</td> <td style="padding: 5px;">27</td> <td style="padding: 5px;">610</td> <td style="padding: 5px;">3050</td> <td style="padding: 5px;">11500</td> <td style="padding: 5px;">5340</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">東京書籍「生物基礎」p133より引用</p>						抗原の侵入からの日数	11	14	18	25	産生された抗体の量の指標	10	21	52	21	抗原の侵入からの日数	0	2	4	7	9	24	産生された抗体の量の指標	28	27	610	3050	11500	5340
抗原の侵入からの日数	11	14	18	25																									
産生された抗体の量の指標	10	21	52	21																									
抗原の侵入からの日数	0	2	4	7	9	24																							
産生された抗体の量の指標	28	27	610	3050	11500	5340																							

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
36	高等学校教諭	保健体育
<p>【保健】</p> <p>次の共通事項を踏まえた上で高等学校学習指導要領解説「科目保健」の (2) 安全な社会生活 (7) 安全な社会づくり ㊦事故の現状と発生要因につ いての授業をしなさい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 次の項目を取り入れた授業とすること。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 事故等の発生には人的要因及び環境要因が関わることを理解できるよ うにする。 ・ ICT を使用した場面を設定する。 ・ 最後に授業のまとめを行う。 ・ 1時間の授業を集約したものにする。 		

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
37	高等学校教諭	音楽
<p>「' 0 sole mio（我が太陽）」（G. カプッロ 作詞・E. ディ・カープア 作曲）について、生徒が楽曲の雰囲気を感じ取り、自己のイメージをもって表現を創意工夫しながら歌う授業をしなさい。</p> <p style="text-align: center;">※高等学校学習指導要領 芸術音楽 I ※A 表現領域・歌唱分野 ※本時は、全2時間扱いの2時間目とする。</p> <p>■模擬授業の実施に当たっては、以下の点に留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 本時の「目標（めあて）」は必ず板書すること。 ● 「導入」の場面と「展開」の主となる場面の2つを行うこと。 		

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
38	高等学校教諭	美術
<p>本題材は高等学校学習指導要領「芸術（美術）」（彫刻）の学習である。題材名は、「叶える手」（全6時間）である。本時は第2時であり、自身の目標や思いを叶える手を題材に主題生成し、どのような形の手を制作するか構想を練る時間の授業をなさし。第1時では高村光太郎の作品「手」を用いて、手の動き、指の形の特徴などから、作者が表現しようとした主題や、表現の工夫について鑑賞している。なお、第3時以降は自身の主題を基に粘土で立体的に表現する題材である。</p> <p><授業を行うに当たって次の点に留意すること></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 対象は高等学校第一学年とする。 ② 模擬授業は、本時のめあてを提示して、学習展開の中心となる場面を行うこと。 ③ 評価の観点は「思考・判断・表現」とする。 ④ 作品例[鑑賞作品]は試験会場の黒板にA3サイズ（カラー）を掲示している。この作品を模擬授業では活用すること。 <p>[鑑賞作品] 高村光太郎「手(て)」</p> <p>以下のHPで閲覧可能 ・国立近代美術館 コレクション 作品検索 https://www.momat.go.jp/collection/s00050</p>		

令和8年度大分県公立学校教員採用選考試験 第2次試験 模擬授業 テーマ用紙（受験者用）

- このテーマ用紙に記載された内容で模擬授業を行ってください。
- このテーマ用紙を模擬授業の試験室に持ち込んでください。※試験当日には、配布されません。
- このテーマ用紙（裏面も含む）に模擬授業に関することを書き込んでも構いません。

整理番号	試験区分	教科・科目
39	高等学校教諭	書道
<p>高校1年生を対象にした 書道Ⅰ 漢字の書 でこれまでに楷書の学習を終えた後、学習指導要領 2内容 A表現(2)漢字の書 と B鑑賞の視点を考慮し、本授業では隷書の「曹全碑」を扱う。楷書と比較した隷書の特徴を効果的に取り入れた臨書の授業をしなさい。</p> <p>授業の実施に当たっては、以下の点に留意すること。</p> <p>①「主体的・対話的で深い学び」につながる活動をいれること。</p> <p>② 学習指導要領 2内容 A表現(2)漢字の書 と B鑑賞の視点を考慮し、評価場面と評価方法を想定しておくこと。</p> <p>③「目標」は模擬授業中に必ず板書し、導入と学習展開の中心となる活動は必ず行うこと。</p> <p>また、生徒の理解を深めるために効果的な ICT の活用を取り入れること。なお、「振り返り(まとめ)」の場面までは必ずしも行わなくともよい。</p>		